

石クリ通信

3月号

尿管結石のような痛み

院長 石川 悟

尿管結石は、泌尿器科では非常に多い病気です。この文章を読んでいる方の何人かも、痛みに苦しんだことがあるかもしれません。症状、痛みの部位、尿検査、超音波検査などで比較的内容に診断が可能です。ただし尿管結石と同じような痛みで違う病気の場合があり、その原因を突き止めるのは簡単ではありません。

尿管結石では、痛みが急激に出ます。嘔吐したりする時もあります。尿管結石は、発熱は原則的にありません。腎臓から尿管に石が移動し、結石によって尿管が閉塞し、尿がせき止められることにより、痛みが出るので、結石が下降して尿の流れが回復すると、スッと痛みは消えてしまいます。左右どちらかですので、両側が痛い場合は尿管結石ではありません。

結石と同じような痛みで、結石でなかった人は今までのような人がいたでしょうか。まずは帯状疱疹。発疹を確認すればすぐわかりますが、初期の痛みだけの場合は、診断は難しいです。次に筋肉痛。姿勢や体動によって痛みが変わるので、整形外科受診を勧めます（尿管結石では体位によって痛みが変わることはありません）。先日来た患者さんは痛みが非常に強く、救急に紹介したら肋骨骨折でした。それ以外にも背骨の周囲の炎症や動脈瘤、右の場合は胆石だったりすることもあります。痛みがやや上の方だと胸膜炎などもあり得ます。

結石は痛みが強くても別に別条はありません。結石以外の重篤な疾患を見落とさないように、気をつけて診療しています。

日立紅寒桜

事務 森 多加子

先日、朝の情報番組の天気予報の中継で、かみね公園に咲いている日立紅寒桜が紹介されていました。25年前に小水津駅の構内で原木が見つかり、かみね公園に30本ほど植えられているそうです。花は一重咲、淡い紅色で1月中旬には咲き始め3月上旬頃見頃を迎える桜で、短期間で一気に咲き誇るソメイヨシノとは異なり、少しずつ開花するとても珍しい品種で日立市固有種だそうです。残念ながら今年は見頃が過ぎてしまいました。来年はぜひ見に行きたいと思っています。



交通事故

事務長 石川 都

最近わが家の近所で交通事故が続けてありました。先週は、金沢団地から国道六号へと続く道で、伊勢神社前の下りカーブを曲がり損ねた乗用車が、金沢川の橋の横で、民家の敷地に飛び込み、完全にタイヤが宙を向く真逆さまになりました。幸い車も火を噴かず、死者も出なかったようですが、パトカーや救急車が次々と駆けつけ、辺りは一時騒然となりました。わが家も川沿いのため、裏の橋に出て見ると、真逆さまになった車が見えたので呆然とし、どれだけの速度で走っていたのかと訝り、人身事故にならなかったことが奇跡のように思えました。

団地から下りて来る道は、皆スピードを出しがちな上、カーブも多いので、いつも危機感を持っています。伊勢神社前の横断歩道を渡る時は、車が来ていないか目をこらし耳をそばだてて注意しますし、車で団地から下って神社の前を右折する際には、早めの右折ウインカーを出して減速し、後ろの車が気づいてくれているか確かめながら右折するようにしています。

ただ最近運転中に、スマホなど他のことに気を取られてハンドルを切り損ねる事故も多いようで、昨年はわが家のそばの細い十字路で、子どもを乗せた若い母親が、時間を気にしてか、他の事に気を取られたか、道路脇の塀に突っ込み、塀を大破しました。車はかなり凹みましたが、皆無傷だったのが幸いでした。

私も最近車を替えたので、自分の年齢も考え、できるだけ広い道を急がずに運転するよう心がけています。生活になくてもならない車ですが、常に加害者になるリスクがあることも肝に銘じています。クリニックスの駐車場でも、時々フェンスに突っ込んだり、ブレーキを掛け損なって無人の車が動いたりすることもあります。でも幸いこれまで人身事故は起きていません。皆さまも運転には十分気をつけましょう。

孫達とお出かけしてきました

事務 吉田 政子

サンリオピューロランドに、孫たちと遊びに行ってきました。25年ぶりです。早朝の出発だったのですが、前夜からとても楽しみにしていたらしく、孫たちはいつもよりとても元気でした。

サンリオのお馴染みのキャラクターたちと踊ったり、写真撮ったりと孫たちの楽しそうな様子や笑顔を見ることが出来てよかったです。

今回は祖父父母として行きましたが、25年前の父母として訪れた頃を思い出して、楽しいだけでなく、懐かしさもあり感慨深い気持ちになりました。帰り際、孫にまた来ようねとリクエストされたので、近いうちにまた行こうと思っています。

手のひらの十字架

看護師 澤田 彰子

先月手のひらの十字架の記事を書いた後、スタッフの手のひらを調べたら30人に1人と言われる手相なのに何と4人に十字架がありました。みんな強運の持ち主の集まりでした。もしかしら石クリは御岩神社よりもパワースポットかもしれません！

節分

看護師 太田 小百合

二〇二四年の恵の方角は東北東でした。今年は海苔を買い忘れてしまい、恵方巻ではなく、おにぎりになっていました。恵の方角を向いて、無言でおいにぎりを食べている姿は、ちよつと笑えました。きつと外にいる鬼も笑っていたでしょう。



梅の花

看護助手 柴田 さち子

家の近くの空に梅の花が咲いていました。顔を近づけて匂いをかいでみると、甘い香りがしました。春はもうそこまで来ています。



サングラス

庶務・ウェブ担当 石川 香

まぶしい時や、目の病気を予防するために、もともと日本人はサングラスをかけるべきなのと普段から思っています。それを察したのか、ある日市役所にある像がこんな風になっていました。

